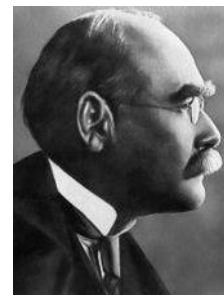


それから、作者は Rudyard Kipling と綴ります。

日本では、「ジャングル・ブック」で有名なジョセフ・ラドヤード・キップリング  
彼の IF という詩を、ある雑誌で知って、全文が読みたくなって調べてみました。  
人生で遭遇するあらゆる場面にどう対処するべきかが書かれた、素敵な詩です。  
(訳は僕の勝手な訳なので、英語で読んだほうがいいかもしれません。。。)

英訳をお願いしたいです。



- <https://www.youtube.com/watch?v=8qwmKVuM3k8> (smash cut)
- <https://www.youtube.com/watch?v=-Pg7A0bnX60> (I am Jayme, railroad tracks)
- <https://www.youtube.com/watch?v=dpQsFtcgWBY> (short film)
- <https://www.youtube.com/watch?v=YJQPFmictmo> (Simpsons)

### “If” by Rudyard Kipling

If you can keep your head when all about you  
Are losing theirs and blaming it on you;  
If you can trust yourself when all men doubt you,  
But make allowance for their doubting too;  
If you can wait and not be tired by waiting,  
Or, being lied about, don't deal in lies,  
Or, being hated, don't give way to hating,  
And yet don't look too good, nor talk too wise;

If you can dream – and not make dreams your master;  
If you can think – and not make thoughts your aim;  
If you can meet with triumph and disaster  
And treat those two imposters just the same;  
If you can bear to hear the truth you've spoken  
Twisted by knaves to make a trap for fools,  
Or watch the things you gave your life to broken,  
And stoop and build 'em up with worn-out tools;

If you can make one heap of all your winnings  
And risk it on one turn of pitch-and-toss,  
And lose, and start again at your beginnings  
And never breath a word about your loss;  
If you can force your heart and nerve and sinew  
To serve your turn long after they are gone,  
And so hold on when there is nothing in you  
Except the Will which says to them: “Hold on”;

If you can talk with crowds and keep your virtue,  
Or walk with kings – nor lose the common touch;  
If neither foes nor loving friends can hurt you;  
If all men count with you, but none too much;  
If you can fill the unforgiving minute  
With sixty seconds' worth of distance run –  
Yours is the Earth and everything that's in it,  
And – which is more – you'll be a Man my son!

## もしも

もしも 周囲の人間がみんな理性を失ってしまい  
失敗を君の責任だと押し付けているのに  
君は自分を見失わず 冷静でいられるなら

もしも みんなが君に疑いをかけている時に  
君は自分自身を信じることができ  
自分に対する疑いについて  
冷静に考え 対処することができるなら  
もしも 待つことができ 待つことで退屈することもなく  
また 騙されているのに その悪意に関わることもなく  
憎まれているとしても それに心が屈することもなく  
そして 外見や他人の評価に気を遣い過ぎることもなく  
自分の賢さをひけらかしたりしないなら

もしも 夢を見ることができて  
その夢に支配されることがないのなら  
もしも 考えることができ  
考えること自体に没頭しないようにできるなら  
もしも 勝利の女神と災厄の神に出会った時  
気まぐれなこの2人の神々を 同じものとして扱うことができるなら  
もしも 君が話した真実が 悪人たちによってねじ曲げられ  
愚か者を騙すために流布されているのを聞いて 耐えることができるなら

また 君が人生を捧げて創りあげたものが破壊され  
粉々になっているのを正視することができ  
それから身をかがめ 壊れた欠片を拾い集めて  
擦り切れた道具を使って また初めから創り直すことができるなら

もしも 君が勝利を重ねて築いた 目の前の金貨の山を  
たった一度のコイン投げに賭けた結果  
すべてを失ってしまい  
そしてまた一からやり直しても 自分の負けについて一言ももらすことがないなら

もしも とっくの昔に衰えてしまった君の心臓や神経や腱を無理やり動かし  
"がんばれ!"  
と自分の身体を励まし続ける強い意志の他には もう何も残っていないのに  
それでも持ちこたえることができるのなら

もしも 群がる群衆と話す時にも 高潔な心を保つことができ  
王と称される人々と行動を共にする時でも  
一般的な常識を失わないでいることができるなら

もしも 宿敵も愛する友人のどちらも  
君の気持ちを傷つけることができないなら  
もしも 君がすべての人を大切に扱いながらも  
誰一人として特別扱いすることがないなら  
もしも 無駄にしたくない1分の待ち時間を  
60秒の距離を走ることで 充実したものにできるのであれば  
この世界とそこにあるものは すべて君のものだ  
そしてもっと重要なことは  
君は必ず 真に立派な人物になる  
若者よ!

## 「IF」という詩(ジョセフ・ラドヤード・キップリング)

If you can keep your head when all about you  
Are losing theirs and blaming it on you;  
If you can trust yourself when all men doubt you,  
But make allowance for their doubting too;  
If you can wait and not be tired by waiting,  
Or being lied about, don't deal in lies,  
Or being hated, don't give way to hating,  
And yet don't look too good, nor talk too wise:

もし君が、みんなに非難され、冷静さを失いそうなときにも、冷静でいられることができるなら、  
もし君が、すべての人から疑われれども、自分を信じて、疑った人たちを許すことができるなら、  
もし君が、待つことができ、飽きずに待てるなら、  
また、嘘をつかれても、嘘とかかわらなければ、  
また、人に憎まれても、人を憎まなければ、  
そして、あまり気取らず、知ったかぶりをしなければ、

If you can dream -- and not make dreams your master;  
If you can think -- and not make thoughts your aim;  
If you can meet with Triumph and Disaster  
And treat those two imposters just the same;  
If you can bear to hear the truth you've spoken  
Twisted by knaves to make a trap for fools,  
Or watch the things you gave your life to, broken,  
And stoop and build 'em up with worn-out tools;

もし君が、夢を見ることができ、その夢から自由でいられれば、  
もし君が、自分で考えることができ、考えることが目的とならなければ、  
もし君が、栄光と惨劇に出会い、その2つの虚像を同じように扱えるのなら、  
もし君が話した真実を、悪者が愚か者をわなにかけるために、ねじ曲げて語るのを聞くことに我慢できれば、  
また、君が、人生を賭けて作りあげてきたものが破壊される事態に直面し、  
そして、身をかがめて、それらを使い古した道具で作り直すことができるなら、

If you can make one heap of all your winnings  
And risk it on one turn of pitch-and-toss,  
And lose, and start again at your beginnings  
And never breathe a word about your loss;  
If you can force your heart and nerve and sinew  
To serve your turn long after they are gone,  
And so hold on when there is nothing in you  
Except the Will which says to them: "Hold on!"

もし君が、膨大な勝利の結晶をたった一回のコイン・トスの結果と引き換えるリスクを負えるなら、  
そして、それに負け、一言も不満を漏らさず、最初からやり直すことができるなら、  
もし君が、集中力と体力がなくなってしまった後も、氣力を振り絞ることができるなら、  
そして、そのことに「頑張っ！」と言っている意志しか残っていない君が、頑張ることができるなら、

If you can talk with crowds and keep your virtue,  
Or walk with kings -- nor lose the common touch,  
If neither foes nor loving friends can hurt you,  
If all men count with you, but none too much;  
If you can fill the unforgiving minute  
With sixty seconds' worth of distance run --  
Yours is the Earth and everything that's in it,  
And -- which is more -- you'll be a Man, my son!

もし君が、自分の美德を崩すことなく(自分を見失わずに)、人々と話することができるなら、  
また、庶民の感覚を失うことなく、王様とともに道を歩むことができるなら、  
もし君の敵と愛する友人のどちらもが、君のことを傷つけることがないのであれば、  
もし君が、全て人が大切にあり、大切にすぎなければ、  
もし君が、失敗の許されない一分間を、60秒間の長距離走のように走ることができるなら、  
この世界はもう君のもの、すべてはそのなかに詰まっている  
そして、君は一人の立派な人になるのだ

英文学に詳しいわけではないけれど、イギリス人の友達に教えてもらった好きな詩があります。1885年に戦場に向かう息子に贈った言葉らしいけれど、英語圏の人間なら知らない人はいないと言われるくらいの名作。この詩には人としてどうあるべきか、というメッセージが凝縮されています。ヒンドゥー教の聖典でもある『バガヴァッド・ギータ』にも通ずるものがあるとか。

ずっと昔にどこかで入手した日本語版をちょっとアレンジしてみました。

## IF

もし、誰かが君のすべてを取り立て、非難したとしても  
冷静さを保つことができるなら、  
もし、すべての人間がお前を疑っているときにも  
自分自身を信じ、かつ、彼らを許すことができるのなら、  
もし、君が待つことに飽きずに待ち続けることができるなら、  
また、嘘をつかれても、嘘とかかわらず、  
また、人に憎まれても、人を憎まず、  
気取りすぎず、知ったかぶりをしないのならば、

もし、君が夢を見ることができ、その夢に支配されることがないなら、  
もし、君が考えることができ、その考えを目的としないのであれば、  
もし、君が栄光と惨劇に遭遇しても、  
この2つの虚像を同じように扱うことができるなら、  
もし、君が語った真実を悪者が悪か者を陥れるために  
ねじ曲げて話すのを聞き耐えることができるなら、  
また、君が人生を賭けて作り上げてきたものが壊される事態に直面しても、  
身をかがめ、それらを古びた道具で築き直すことができるならば、

もし、君が膨大な勝利の結晶ををたった1回のコイン投げと  
引き換えるリスクを背負うことができるのなら、  
そして、負けたとしても一言も不平を言わずに  
再び最初からやり直すことができるのなら、  
もし、君が気力と体力のすべてを使い果たしてしまっても  
それらを振り絞ることができるのなら、  
そして、「頑張り」と言っている意志しか残っていないのに  
耐え抜くことができるのならば、

もし、自分の美徳を崩すことなく、大衆と話すことができるのなら、  
また、庶民の感覚を失うことなく、王とともに歩むことができるのなら、  
もし、君の敵も愛する友人のどちらもが、君を傷つけることがないのなら、  
もし、すべての人間が君の価値を認め、かつ、過信しないのであれば、  
もし、君が過ちの許されざる1分間を60秒の長距離走のごとく走りきることができるなら、  
この世は君のもの。すべては、君の手の中にある。  
そして、君は立派な大人になるのだ、息子よ。